

PROBE 鉄片検知システム (1000m毎分の生産ライン対応)

新開発 鉄片検知システム **PROBE** はフィルム 紙 不織布 絶縁材 衛生材 建材 等の製品や材料の生産ラインに取付け、製品に混入した微小鉄片を検知できる高性能なシステムです

製品の生産ラインでは、機械部品等が摩耗や破損により脱落し製品に混入することがあります、鉄片の混入した製品は後工程の機械やローラーなどを損傷することがあり、それを使用した商品の信頼性に影響を与えることがあり検知除去することが必要です。

従来の鉄片検知器は 10m~200m毎分で使用できるよう設計されており各業界からは 1000m毎分 に応答する高速ライン用鉄片検知システムの開発が望まれていました。

しかし高速ライン用鉄片検出器は機械の振動対応 環境ノイズ対応 熱対応 などいくつかの課題解決が必須であり商品化が困難でした、これらの課題をM&Eテクノロジーが解決し商品化いたしました。

鉄片検知システムの構成

鉄片システムは ①本体部 **PROBE M-10H** ②センサー部 **MS-1K** ③接続ケーブル **M-CA6P** より



本体 : **PROBE M-10H**

① PROBE M-10H

PROBE は正面パネルのLED バーグラフに信号レベル設定値等を表示します。

ライン LED は

通常状態 : 緑 検知時 : 赤でオペレータに知らせます
操作ボタンは使用環境を考慮したタッチパネル式です。
背面には、起動出力、検知出力、リセット入力、の無電圧入出力端子があります。

また、オプションで LAN ポートを用意しています。



センサー : **MS-1K**

② センサー MS-1K

センサーは生産ラインの機械のフレームなどに取り付け設置できます。

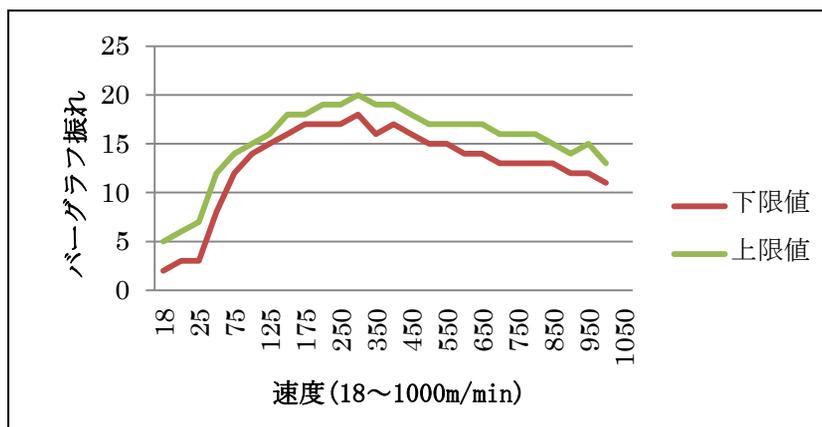
センサー表面は摩耗に強いステンレスでカバーされており、検査対象品が表面に軽くふれるよう設置します。
機械の振動、環境ノイズ の影響を受けにくい密閉構造で安定性が高く高信頼性です。

センサーは生製品の幅に合わせて製作対応でき 1 ~ 6 m 幅まで製作可能です。

③ 接続ケーブル M-CA6P

PROBE 本体とセンサーを接続するケーブルです、長さは 10M まで製作可能です。

性能グラフ



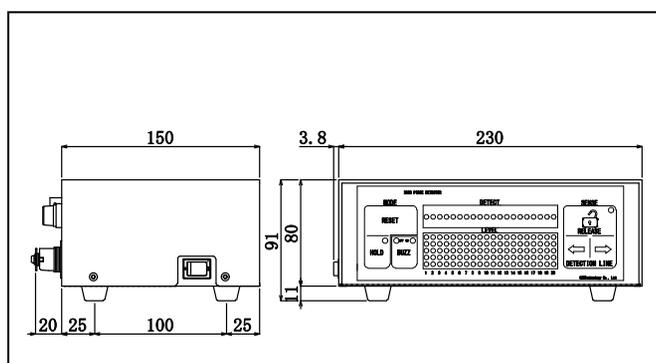
性能特性グラフ

鉄片検知器は製品の生産速度により検知感度に変化があります、速度に対するバーグラフの振れを性能グラフで表しています

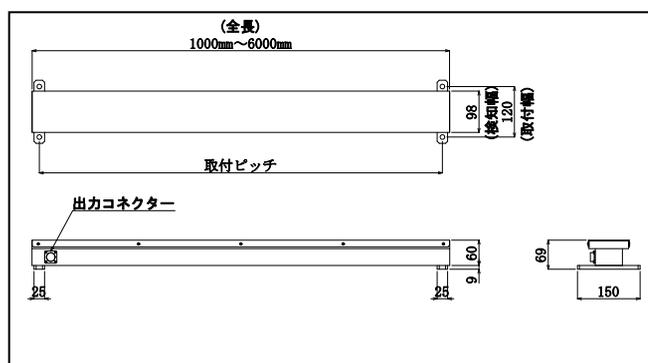
試験条件

0.5mm 鉄球を電極表面から 5mm 離して通過

外観図



PROBE M-10H



センサー：MS-1K

仕様

- 電源：100~240VAC 50/60 Hz 15W
- 検知能力：0.5mm 鉄球相当
- 速度：30~1000m毎分
- 検知設定：20段階
- 警報：LEDバー および 電子ブザー
- 無電圧出力：起動 検知
- 外部入力：リセット（無電圧入力）



ハンディータイプ ニードルディテクター
Taldy も販売しております

製品開発技術のM&E

〒567-0851 大阪府茨木市真砂2丁目15-8

M&Eテクノロジー株式会社

TEL:072(636)7373 FAX:072(636)7377

URL:<http://www.metec.co.jp>